



# 分裂組合の目指すものは何か？

## 【企業内労働組合で労使関係を否定する者たち】

東京地本執行部は、本部や大宮地本を『御用組合』と規定し、もはや労働組合ではない等と誹謗中傷しています。中央本部に対し、『経営側に忖度し、労使関係という、まやかしにしがみついている、組合員の利益は守れない』と言っています。企業内労働組合であるJR東労組の労使関係を否定しています。東京・水戸・八王子地本の一部役員が主導の「分裂組合」は、どのような労使関係を目指すのでしょうか？

### ◆労働協約・協定とは？

JR東労組と会社は「労働協約・協定」を締結して、組合員の雇用や利益を守っています。協約の目的として、第1条には以下の事が書かれています。

#### 第1条（目的）

東日本会社と東労組は、信義誠実の原則に従って健全な労使関係を確立し、もって社業の発展及びこれを基礎とした労働条件の維持向上を図ることを目的とし、この協約を締結する。

中央本部や大宮地本は労働協約に沿って、会社の発展を通じて、組合員の雇用や労働条件の改善を目指しています。経営協議会や団体交渉のみならず、様々な労使議論を積み重ねていくのは当然のことです！多くの組合員は対立だけの労使関係ではなく、お互いに信義誠実に向き合う労使関係を望んでいます。

施策に真剣に向き合い、労使議論を創りだしている中央本部に対し、「御用組合」、「労使関係はまやかし」等と批判し、対立することを目的とする者たちの目指す労使関係では、組合員の雇用と利益は守れません。

**労使関係を否定する分裂組合に未来はありません！  
東労組で共に組合員のための運動をつくろう！**